

短期の「12のプロジェクト」

2009～
2010

リーディングプロジェクト

●地図による地域環境資源の共有化の促進

水系や流域等のランドスケープを重視し、地域資源を入れたベースマップの作成に市民協働で取り組む。また、高津区ヒートアイランドプロジェクトとして、区民参加のヒートアイランド調査を実施した。

●エコシティホール化の推進

庁舎を環境展示場「エコシティホール」とし、来庁者への環境教育の場とする。高津区役所庁舎屋上に10kWhの太陽光発電システムを設置し、7月1日に記念セレモニーを実施した。

●緑のカーテン事業の展開

「緑のカーテン」などの環境にやさしい活動の普及啓発・拡大のためコンクール等を実施した。

●各種普及啓発イベントの実施

水との共生をテーマとした「全国円筒分水サミット2011 in たかつ」を、全市展開する二ヶ領用水400年記念事業と連携して実施した。

●学校流域プロジェクト

学校を、地域のモデル基地と位置づけ環境学習を実施する。2009年度までの4校に加え、2010年度は、新規2校で事業を実施した。

●橋地区の農資源を活かしたまちづくり

橋地区の地域資源を活かしたまちづくりに取り組む。

●「緑と水でつなぐ 歴史街道 花街道」の推進

溝口駅周辺市街地の都市緑化や良好な緑の景観づくりを進める。2010年度は、キラリデッキ付近の街路樹等を整備した。

●雨水利用の促進

雨水利用促進のため、雨水タンクのモニター3組とともに、一年間のモニター活動及びアンケート調査を実施した。また、学校流域プロジェクトとも連携をして取り組んだ。

●再生可能エネルギーの利用促進

高津区役所庁舎屋上に10kWhの太陽光パネルを設置し、設置後には、エコシティホールツアー等により、区民への普及啓発活動を推進する。

●「まちなか油田プロジェクト」の調査・研究

市民協働による区内資源循環の側面的支援を行った。

●エコ企業調査プロジェクト

区内企業、商店街を訪問し、企業と市民等のネットワークづくりに向けた取組を進める。

●「エコシティたかつ」推進のための体制づくり

多様な主体の参加、連携と調整や効果的な情報発信を行う推進体制づくり。

その他のプロジェクト

中期的なプロジェクトの案 2011～2013(第3期実行計画期間)

高津区全域での取組

●各種普及啓発活動の推進

今日的な課題に対し、区民向けの各種普及啓発活動を、区民協働(市民・事業者・学校)で実施し、その中で「地球温暖化防止活動推進センター」等との連携を模索する。

- 「エコシティたかつ」推進フォーラムを開催する。
- エコ・エナライフコンクール(テーマ:節電)により、緑のカーテンの普及や節電の取組を区民と共に実践していく。
- 市民主体の各種プロジェクト等の側面的な支援を実施する。
- 廃食油を活用した橋ブランドエコツアーバス走行モデル事業を実施する(高津区協働事業提案事業)。
- たかつ節電大作戦2011を実施する。

●行政区レベルでの環境マネジメントの実践的な取組

区における全事務事業をエコの視点から見直し、総合的に展開する。

●橋地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進

橋地区の地域資源を活かしたまちづくりに取り組む。(地域課題対応事業)

●「たかつの自然の賑わいづくり」事業

生物多様性の視点を踏まえ、区内を流れている河川の小流域を単位として水・緑・生きものの調査(外来植物や外来生き物探しを含む)を行い、2010年度から作成を進めているベースマップを基にした「(仮)高津区環境マップ」の作成に区民協働で取り組む。

- 「たかつ水と緑の探検隊調査」を実施し、温暖化適応策的な改善策を部分的・段階的に進めるよう検討する。
調査候補地:市民健康の森でのモデル実施

●円筒分水、かすみ堤を活かした「緑の回廊」づくりの推進

区の地域資源である円筒分水やかすみ堤の活用等を進めるとともに、二ヶ領用水から多摩川へ通じる緑の回廊(コリドー)づくりに区民協働で取り組む。

●学校流域プロジェクト

学校を、健全な水循環と生きものの賑わいを再生し支える地域のモデル基地と位置づけ、地域と密着した環境学習を実施する。現在6校(久本、高津、梶ヶ谷、西梶ヶ谷、南原、久地)整備実施済。今年度、5校(橋、末長、東高津、下作延、久末)整備予定。次年度以降、3校(新作、坂戸、上作延)整備予定。

- ※子母口小は2014年度以降の改築工事終了後に整備予定。
- 学校ビオトープ(池、林等)の整備支援及び定期的な環境学習支援を行う。
- 雨水利用の促進等のモデル的な取組について検討・調整していく。
- 学校ビオトープ活用マニュアルの活用を図る(教職員向けの学習会等の開催)。
- 学習支援を支えるボランティア・スタッフ等の育成を検討する。

●エコシティホール化の推進

区役所庁舎を環境展示場「エコシティホール」とし環境学習の場として活用した環境啓発を実施する。

- 2011年度は、遮熱塗装や、太陽光発電による電力を使用したクールミストの導入を行う。また、区役所屋上の緑化や庁内全フロアでの「緑のカーテン」の展開、雨水を活用した水やり・打ち水を実施する。
- 「エコシティホールツアー」により、見学者への案内を通して、環境啓発を行う。
- 産学官連携の共同実験を実施する。(株)モスワールドと東京農業大学との「コケ緑化の省エネ効果の検証」・道路公園センター倉庫のコケ緑化実験

小流域単位での取組

スポット単位での取組

長期的なプロジェクト案
2014～2018

●自然環境・地域環境に配慮した新たなエコ・コミュニティの検討

●生物多様性の視点によるまちづくりの検討

●小流域単位の健全な水循環の推進



これからの検討課題

●自然共生都市再生の推進に向けた区としての総合行政の展開

●都市の農的空間を活かしたまちづくりの推進

●環境負荷の小さい地域交通政策の検討

●環境活動・環境資源の保全に関する新たな資金支援制度の創出

●中長期的な視点からのまちのあり方に関する検討

●環境視点からの区役所事業の横断的展開